

前回のあらすじ

試行錯誤を繰り返した試作機で、ようやく納得の行く音にたどり着いたので、いよいよ本チャン仕様の製作にとりかかった。製作期間は2カ月、ついに完成した邪道スピーカーはどんな音をするのか。出来立てホヤホヤが音楽之友社試聴室に運び込まれた。

いよいよ最終版が完成

吉野 いよいよですね。最終仕様をステレオで聴くのは初めてなので、楽しみです。しかし、さすがですね。試作機でも同じ素材で作っていて、いい感じでしたが、最終仕様はさらに見た目のクオリティが上がっています。サイドと天板の木目が繋がっていても美しいです。高級感、重厚感が出てますね。感動的です。

岸 これは贅沢ですよ。うちで注文を受けたら最低でも50万円はします。それだけ材料と手間には妥協しませんでした。

吉野 そうですか。失敗は許されないわけ



製作期間2カ月を経て、いよいよ最終版が完成した



ネットを買いに、秋葉原のスピーカークラフト専門店 Cozum Wirelessへ



ネットコーナーでとりあえず、無難な黒の薄手を選択



木で作ったリング状のフレームにネットを糊付けし、タッカーで固定する

すね。まあ試作品でいい音が出てたので大丈夫でしょう。では早速聴いてみましょう。今までに試した中でも、再生の難しかった「ハービー・ハンコック/Let Albert Roundal」からA1を再生してみます。

【試聴】

吉野 できてたので、さすがにいきなり「最高」というわけにはいかないですね。音が全体的に硬いというか、低音も出てないし、演奏にまとまり感がないです。でも大丈夫です。今までの経験上、ここからエージングで大幅に変化していきますから。

岸 ホーンセクションの音や、楽器単体のリアリティみたいなのは、凄く再現力ですね。生の楽器を聴いているような迫力です。この音はなかなか出ないですよ。

吉野 たしかに、音のスピード感、鮮度感はずいぶん。ただこの音で長時間聴くというのはちょっとキツイです。でもこれで、しっかりエージングをして、音がまとまれば相当いいものになりそうかなと思います。

岸 キツさね。一番最初の設計図にあったように、ネットをつけてみませんか？これでキツさが和らぐかもしれない。椅子の座面に使う生地で簡易的に作ってみました。聴いてみましょう。

【試聴】 ネット装着

吉野 なるほど。落ち着きは出ましたが、大人しくなりすぎかな。

岸 折角の邪道スピーカーの鳴りの良さが失われて、中途半端ですね。聴いて面白くない。

吉野 確かに。ツイーターの部分は外して、

1週間エージングしてもう一回聴きましょう

その間に、Cozum Wirelessに行つて、スピーカー用のネット素材でネットを作ってみませんか？どのくらい違うか聴いてみたいものです。

岸 そうですね。では1週間後Cozum Wirelessでネットを買つて、すぐに作つて聴いてみましょう。それまでの間はずっと音楽を鳴らしてエージングしておきます。

1週間後 Cozum Wirelessにて

岸 初めて来ましたが、色んなスピーカーユニットや箱があるんですね。面白いです。

吉野 ネットコーナーはここです。アオキ産業のジャージーネットというシリーズがいくつかありますね。

岸 伸縮する素材で、厚手のものと薄手のものがある。いくつかカラーバリエーションがあります。シンプルで落ち着いたトーンのものばかりで、派手なものはないんですね。

吉野 定番というか、よく製品のスピーカーで見るものに近いですね。とりあえず無難に薄手の黒にしましょう。2台分約2千円です。では工房に戻つて製作し、試聴してみましょう。

アクロージュに戻り、ネット製作

岸 できました。ユニットの穴径に収まるサイズの円のフレームを作り、そこにネットをタッカーで固定しました。

吉野 さすがですね。キレイに仕上がった。見た目もいい感じですね。これで早速聴いてみましょう。まずは、エージングでどのくらい変わったのか。ネット無しで聴かせてください。

連載 新感覚オーディオクラフト

億流スピーカー!

邪道を往く

第11回 いよいよ完成! なるか!?

アクロージュファニチャー 岸邦明 × ステレオ編集部 吉野

アクロージュファニチャー <http://www.acroge-furniture.com/>



一応完成。なかなかいい感じだが、まだまだ変化し続けるのだろう

フルレンジのみを試みますか。

【試聴】フルレンジのみネット装着

岸 大分、邪道スピーカーの個性を取り戻しましたね。

吉野 でもまだ、効きすぎですね。ネットの生地が分厚すぎるのかもしれない。

岸 椅子の生地ですから、目が細かく強度がしっかりとしてます。ピンテージ系のスピーカーを見ると、このくらいを使っています。吉野 とりあえず、今日はここまでですね。



できたてをステレオ試聴室にて聴く



椅子用の生地で作ったネットをつけてみる

無いとは言えないですね。僕はネットがない方がストリートにダイレクトに音を聴けて好きですね。

吉野 また一週間後来ます。エージングよろしくお願いたします。

【試聴】1週間後

岸 かなりいい感じですよ。より自然な音になりました。これだったらネットなしでもキツくないです。

吉野 さらに良くなりましたね。でもまだ行ける気がする。しかし、エージングっていつまでしなければいけないんだろう？ 人によれば2年かかるといふ話もあるし。とりあえず音楽を流し続けて様子を見ますか。

邪道スピーカーが実際に聴ける!

本連載で製作した邪道スピーカーが、代官山で開催されるアートイベント「GRADATION」で展示、音出しをしております。

GRADATION

開催期間 11月22日(金)～12月15日(日)※月・火曜 休館
水曜～土曜 (OPEN 12:00 / CLOSE 23:00 ※入場は22:00まで)
日曜 (OPEN 12:00 / CLOSE 21:00 ※入場は20:00まで)
開催場所 TENOHA DAIKANYAMA
〒150-0034 東京都渋谷区代官山町20-23 TENOHA 代官山
入場料 一般 2000円 大・高校生 1000円
ホームページ <https://gradation-info.com/>